

事業番号	09 04 06	事業改善シート（令和3年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	畜産振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課		
		実施期間	～	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	労働生産性						
総合的に展開する重点政策	2-1 革新力に富んだ産業の創出・育成			2-2 地域内経済循環の促進			
	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進						

1 現状と課題

目指す姿 これまでの取組	【目指す姿】 ・畜産特別資金等への利子補給、肉用子牛の価格変動に的確に対応したセーフティーネットの運用により安定した畜産経営を実現する。 ・畜舎等の施設設備への支援、自給飼料増産の推進により、畜産経営の収益性を向上させる。 ・ICT機器やDNA評価等の新技術の活用により生産性の向上を図るとともに、家畜の改良や生産技術の向上により、品質の高い畜産物の生産基盤を強化する。	
	【これまでの取組】 ・AI、ICTを活用したスマート畜産技術は31の農場で導入され、作業の効率化や労働時間の削減に寄与 ・遺伝能力を分析し、高品質な和牛を生産する技術を推進し信州プレミアム牛肉の認定頭数が増加 ・規模拡大に向けた畜舎や機械の整備により、1戸当たりの飼養頭数が増加 など	
令和2年度 点検結果 (令和元年度 実施事業分) 現状分析	課 題	今後の方向性
	・規模拡大や従事者の不足に対応するため家畜の飼養管理等の労働時間の削減が必要。 ・地域の関係者が連携し、地域ぐるみで畜産の収益性の向上やコスト削減等を進めることが必要。 ・消費者が安全・安心を共感できる持続可能な生産・流通体制づくりが必要。	・AIやIot等を活用した「スマート畜産」を推進し、生産性の向上と労働時間の削減を図る。 ・畜産クラスターの形成を促進するとともに、中心的な経営体の施設整備等の取り組みを支援。 ・農場等におけるHACCP等の導入やバイオセキュリティ対策の徹底を図るとともに、信州プレミアム牛肉をはじめとした県産畜産物のブランド力を向上させる。

2 令和3年度事業内容

補正予算のポイント・主な取組(予定)	【畜産振興施設整備事業】 地域の中心的な畜産経営体の施設整備支援
	○目的 畜産経営体、農業協同組合、市町村等地域の関係者が連携し、地域ぐるみで畜産の収益性の向上やコスト削減等を図るため、「畜産クラスター協議会」を立上げ、畜産クラスター計画に沿って行う施設整備を支援する ○事業内容 (1) 畜産クラスター計画を策定した地域に対し、収益性向上等に必要の家畜飼養管理施設等の整備を支援 ・補助対象者：1 協議会 ・補助率：1/2以内 (2) 悪臭防止など、高度な畜産環境対策に必要な先進的な堆肥処理施設等を導入する取組を支援 ・補助対象者：2 協議会 ・補助率：1/2以内

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)						
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末	R3年度目標値	事業コスト	前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度		
1	乳用牛1頭当たり生産乳量	8,664kg	8,956kg	↑	8,980kg		↑	9,030kg	258,411	291,375	90,131	
2	信州プレミアム牛肉の認定頭数	3,657頭	3,818頭	↑	3,800頭		→	3,800頭	383,878	161,476	46,809	
3	畜産農家(酪農)1戸当たり飼養頭数	48頭	49.2頭	↑	51.4頭		↑	52.5頭	68,277	-23,218	230,300	
4	畜産農家(肉用牛)1戸当たり飼養頭数	51.1頭	51.4頭	↑	54.9頭		↑	55.5頭	合計(A)	710,566	429,633	367,240
5									うち一般財源	27,175	16,748	14,044
									決算額(B)	406,677	315,626	
								職員数(人)	14.19	14.19	13.67	

成果指標設定理由

- 乳用牛の乳量実績と産乳能力の向上を把握するための指標 ※目標値：生産計画値等に基づき設定
- 信州プレミアム牛肉の生産農場の拡大状況及び認定率の増加傾向を把握するための指標 ※目標値：第3期食と農業農村振興計画の目標値に基づき設定
- ④ 畜産農家の戸数・飼養頭数等の現状を把握するための指標 ※目標値：長野県酪農・肉用牛生産近代化計画値に基づき設定

事業名	畜産振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課
-----	--------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 最終予算		R 2 年度 最終予算		R 3 年度 予 算	
		1	畜産特別資金利子補給事業				
		計	919	計	899	計	839
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	利子補給事業	補助金	畜特資金等借入農家の負担軽減のため利子補給及び経営改善指導を実施する。

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 最終予算		R 2 年度 最終予算		R 3 年度 予 算	
		2	自給飼料生産基盤活力創出事業				
		計	2,075	計	1,577	計	1,751
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	推進事業	直接	自給飼料増産を推進するため、飼料分析をとおした品質の向上、モデルほ場の設置等による増産推進を行う。

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 最終予算		R 2 年度 最終予算		R 3 年度 予 算	
		3	畜産振興施設整備事業				
		計	388,382	計	381,677	計	230,300
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	畜産振興施設の整備及び推進事業	直接	家畜飼養管理施設等の施設整備を支援するとともに、施設整備を実施した畜産クラスター協議会及び中心的経営体に対して成果目標達成等に向けた指導を行う。

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 最終予算		R 2 年度 最終予算		R 3 年度 予 算	
		4	肉用子牛生産安定特別対策事業				
		計	2,477	計	2,342	計	2,837
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	価格差補てん金の造成	補助金	肉用子牛の価格下落時に交付する価格差補てん金（肉用子牛生産者補給金）の財源となる積立金の造成を補助する。

事業名		畜産振興事業		部局	農政部	課・室	園芸畜産課
細事業No.	細事業名	R1年度最終予算		R2年度最終予算		R3年度予算	
						当初予算	282
5	食肉流通合理化推進事業 (食肉流通合理化計画策定事業)					補正予算	
		計	465	計	393	計	282
			千円		千円		千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)				
1	施設運営主体による整備計画作成の支援	直接	食肉流通関係事業者に対し、事業者間の連携・補完についての話し合いを促すとともに、施設運営主体が今後実施する整備計画づくりに対する支援を行う。				

細事業No.	細事業名	R1年度最終予算		R2年度最終予算		R3年度予算	
						当初予算	267
6	信州プレミアム牛肉流通拡大推進事業					補正予算	
		計	1,292	計	697	計	267
			千円		千円		千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)				
1	信州プレミアム牛肉生産者による「定期・定量」出荷の支援	直接	東京食肉市場における信州プレミアム牛肉の認知度向上と地位確立のため、出荷者協議会等による東京出荷拡大を推進する。				

細事業No.	細事業名	R1年度最終予算		R2年度最終予算		R3年度予算	
						当初予算	419
7	乳用牛群検定普及定着化事業					補正予算	
		計	419	計	419	計	419
			千円		千円		千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)				
1	牛群検定データの分析及び情報提供	直接	乳量・乳質の向上を図るため、牛群検定情報の分析加工と情報提供を行う。				

細事業No.	細事業名	R1年度最終予算		R2年度最終予算		R3年度予算	
						当初予算	5,905
8	酪農生産性向上対策事業					補正予算	
		計	5,905	計	5,905	計	5,905
			千円		千円		千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)				
1	牛群ドックの実施	直接	牛の健康状態を数値で把握して生産性を向上させるため、血液生化学検査、飼料成分分析を実施する。				
2	バルク乳全戸検査による乳質の向上	直接	バルク乳を用いて細菌検査及び牛ウイルス性下痢症検査を実施し、搾乳衛生の改善と伝染性疾病の防除を図る。				

事業名		畜産振興事業		部局	農政部	課・室	園芸畜産課
細事業No.	細事業名	R1年度最終予算		R2年度最終予算		R3年度予算	
						当初予算	8,819
9	優良後継牛確保促進事業					補正予算	
		計	4,704	計	4,704	計	8,819
			千円		千円		千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)				
1	体外受精卵の生産と供給	直接	優良種畜を確保し生産基盤を強化するため、体外受精卵移植技術を活用して受精卵の生産と供給を実施する。				

細事業No.	細事業名	R1年度最終予算		R2年度最終予算		R3年度予算	
						当初予算	2,039
10	家畜改良推進指導事業					補正予算	
		計	2,079	計	2,093	計	2,039
			千円		千円		千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)				
1	種畜検査の実施	直接	家畜改良増殖法に基づき、優良な雄の家畜を確保するための検査を実施する。				

細事業No.	細事業名	R1年度最終予算		R2年度最終予算		R3年度予算	
						当初予算	4,591
11	農場HACCP実践拡大支援事業					補正予算	
		計	3,985	計	3,713	計	4,591
			千円		千円		千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)				
1	農場の衛生検査	直接	長野県産牛肉の生産及び消費の拡大のため、農場における衛生管理状況の確認及び食中毒原因菌の衛生検査を実施する。				

細事業No.	細事業名	R1年度最終予算		R2年度最終予算		R3年度予算	
						当初予算	10,924
12	信州こだわり地鶏生産推進事業 (信州こだわり食肉生産推進事業)					補正予算	
		計	13,236	計	11,037	計	10,924
			千円		千円		千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)				
1	長野県オリジナル地鶏の生産体制の整備	直接	長野県畜産試験場で開発した「信州黄金シャモ」及び「長交鶏3号」の素ヒナの供給を実施し、こだわりある地鶏の生産振興を図る。				

事業名		畜産振興事業		部局	農政部	課・室	園芸畜産課
細事業No.	細事業名	R1年度最終予算		R2年度最終予算		R3年度予算	
						当初予算	6,467
13	信州プレミアム牛肉生産基盤強化対策事業					補正予算	
		計	8,671	計	8,218	計	6,467
			千円		千円		千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)				
1	肉用牛の改良増殖	直接	ゲノミック評価等を活用した種畜の作出に取組むとともに、効率的な肥育素牛の増産体制を実証し、こだわり牛肉づくりのための基盤を強化する。				

細事業No.	細事業名	R1年度最終予算		R2年度最終予算		R3年度予算	
						当初予算	977
14	スマート畜産普及推進事業					補正予算	
		計	4,117	計	1,819	計	977
			千円		千円		千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)				
1	スマート畜産の普及推進	直接	畜産現場の省力化と生産性向上のため、牛群管理システムや分娩監視システム等のスマート畜産技術のお試し導入制度により、導入を加速化させる。				

細事業No.	細事業名	R1年度最終予算		R2年度最終予算		R3年度予算	
						当初予算	357
15	養豚生産力強化支援事業					補正予算	
		計	3,344	計	1,740	計	357
			千円		千円		千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)				
1	高収益型養豚経営の確立	直接	養豚場の課題を把握し、各農場の繁殖成績を向上させるための指導等を実施する。				

細事業No.	細事業名	R1年度最終予算		R2年度最終予算		R3年度予算	
						当初予算	100
16	中型家畜生産・利用推進事業					補正予算	
		計	100	計	100	計	100
			千円		千円		千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)				
1	めん羊等中型家畜の生産・利用推進	直接	特徴ある畜産の振興を図るため、畜産試験場における中型家畜生産・利用体制を整備する。				